



# きたっこだより NO.11

園目標：げんきいっぱい えがおいいっぱい ともだちいっぱい



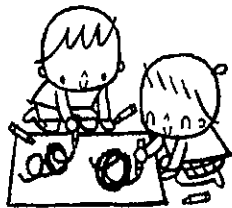
## 節分の行事

H31.3.5 朝原



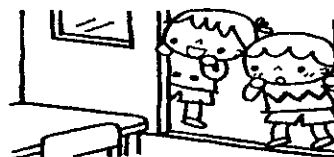
節分が近づいてきたある日、年長さんと一緒に給食を食べた時のこと。「今年も鬼来る?」「今年も赤鬼?」と心配そうに聞く女の子に対して「あれって中に人が入っているんだよ。本物じゃないから大丈夫!」と言う男の子。鬼に会うのは3年目の年長さんは、そろそろ鬼が来る時期だとよく分かっていて会話にも鬼の話が出てきました。そして節分当日・・・まずはそれぞれのクラスで自分の心の中にいる鬼について話し合い、友だちや先生に豆を投げてもらいました。心の中から鬼を追い払いホッと一息ついたところへ、大きな赤鬼の登場です。まずは**未満児さん**。戸が開くと同時に泣き声が響き渡ります。優しい対応の鬼さんだったのですが、子どもたちは豆を投げることもできず保育士の太腿にしがみつ顔を隠しています。さすがの鬼も小さな未満児さんを泣かすことはできず、すぐに退室しました。続いて**年少さん**。きたっこども園の鬼を初めて見る子がほとんどですが、毎年泣く子が少ないです。それはきっと、きたっこども園の鬼は頭が大きく、ゆるキャラ並みの可愛さのある表情だからかな?それでも鬼が元気いっぱいに追いかけてくると、やっぱり怖いです。みんな自然と園庭側のガラスにくっついていましたが、表情は強ばりながらも「おにはそと〜」と叫びながら豆を投げていました。勇敢に鬼に立ち向かっていた男の子が、鬼が立ち去ったとたん泣き出したと後から聞きました。怖い気持ちをこらえて頑張っていたのですね。次は**年中さん**です。年少さんのクラスのほうから鬼の気配は感じていましたので、今か今かとドキドキだったことでしょう。そしてやってきた鬼は、さっきまでの年少さんの時よりもパワーアップして子どもたちに近づいてきました。その迫力に圧倒され、さくら組さんは凍りついていました。それでも「頑張っておにはそと〜って言おう!」という保育士の呼びかけに、勇気を振りしぼって声を出して豆を投げ、なんとか鬼を追い出すことができました。そして最後は**年長さん**。赤鬼はさらに迫力を増して登場!追いかけてくる鬼から逃げまわり、みんなで大運動会でした。鬼の正体を見ようと張り切っていた子もそれどころではありませんでした。でもさすがが大きくなった年長さん。誰ひとり涙を見せず、鬼を追い払うことができました。こうして今年も赤鬼は、元気な子どもたちに追い払われ山へ帰って行きました。もう戻って来ないようにクラスの入り口と玄関に『イワシと終』のプレートを貼り、ひと安心の子どもたちでした。

## 入園説明会



来年度入園するお子さんの入園説明会がありました。はじめに、現在の年少さんが『ふしぎなポケット』と『きたこども園の歌』を歌ってくれました。一年経つとこんなにお兄ちゃん、お姉ちゃんになるんだというかわい姿を見せてくれました。説明会の後は、園児のコーナーあそびと一緒に参加していただきました。ペロペロキャンディや竹とんぼなど作ったもので遊び、喜んで持って帰っていただけましたようです。新しいお友だちに年少さん、年中さんも嬉しそうでしたよ。4月からよろしくお祈りしますね。

## 萩原小1年生との交流会



みなみこども園の年長さんと一緒に、萩原小学校の1年生との交流会に招待していただきました。はじめに鍵盤ハーモニカの演奏を聴かせてもらい、一緒に『にじ』を歌いました。『さんちゃんの絵かき歌』も教えてもらい、一緒に描いて楽しみました。その後は1年生が準備したお店屋さんで買い物をしました。物おじするのではないかと心配しましたが、みんなハキハキと「これください」とか「これいくらですか」とやりとりしていて少し驚きました。気分はすっかり1年生だったようです。園でのお店屋さんごっこにもつながる良い経験になりました。

## お店屋さんごっこ



クラスやコーナーあそびで作ってきた品物を遊戯室に並べてお店屋さんごっこを行いました。今年のお店は『マツオカ』『しまむら』『レストラン』『スーパー銭湯きたっこ』でした。**マツオカ**には食べ物売っており、本物そっくりのお菓子やお寿司などが並びました。**しまむら**では、おもちゃやアクセサリが売っており、子どもたちはお目当ての品物のところへ直行して買っていました。**レストラン**では可愛いウェ이터とウェイトレスさんが、チケットと引き換えにリンゴジュースとせんべいを運んでくれ、手をきれいにした後食べました。**スーパー銭湯きたっこ**では温泉に見立てたボールプールに入ったり、手作りのシャワーで髪を洗ったりと楽しんでいました。風呂上りには的当てゲームをして、景品でもらったお菓子は午後のおやつになりました。買い物にはかなり性格が出ていて、買ったものの量にも個人差がありましたが、品物を選びに選び抜いて買っている姿はとても可愛かったですよ。みんな喜んで買い物袋を持って帰りました。お家の方へのお土産も買っていたようで、その日の夕食は会話が弾んだことでしょうね。全園児が交流できて会話も弾み、制作から買い物ごっこまで楽しめる楽しい行事となっている『お店屋さんごっこ』です。この一年で大きく成長した子どもたちの姿が見られてとても嬉しく思いました。あと一ヶ月、次のステップに向かって楽しみたいと思います。